

当たり前のこと

当たり前にできるということ

先週の登校時間のこと。学校前の病院側から南進してくる車が、学校の正門に向かってくる登校班の子ども達を見て、停車してくださっていました。その車に向かって軽くおじぎをして「止まって待っていてくださってありがとう」の気持ちを伝えた子どもがいました。正門前の見守りボランティアさんが「感心やね」とおっしゃっていました。きっと運転手の方もさわやかな気持ちになられたのではないかと思います。

他人の親切に対して感謝の気持ちを自然に表すことができることはすばらしいことです。財光寺南小学校には、当たり前のことが当たり前でできる子ども達がたくさんいます。登校班の班長さん副班長さんは、毎朝、低学年の子たちに気を配りながら、安全に気を付けて歩行しています。元気よくあいさつができる子どもがいます。トイレのスリッパをいつも並べてくれる子どもがいます。廊下ですれちがうときに会釈の上手な子どもがいます。このような行動が自然



にできる子ども達をもっともっと増やしたいなと思います。そのためには、私達大人もお手本になるような行動をしなくてはと思います。

「日向の大人は みな 子ども達の先生」

地域の宝である子どもを、地域のみんなで育てていきましょう。

「豊かな心を育てる」財光寺地区児童生徒意見発表会

2月16日（日）9時から財光寺中学校体育館で開催され、財光寺小、財光寺南小、財光寺中、門川高校、富島高校、日向工業高校、日向高校の代表児童生徒による意見発表が行われました。加えて、財光寺中の吹奏楽部の演奏もありました。

小中学生の発表は、自分の身近な問題をテーマにした意見や日向の未来についてグループ研究したもので、堂々とした発表に感心しました。4校の高校生の発表は、各校の特徴や高校生活の充実ぶりがよく伝わりました。進路選択の参考にもなるので、たくさんの小中学生に聞いてほしいと感じました。

この財光寺地区には、頼もしい地域の人材が育っています。

参観日の子ども達の様子

本年度も早いもので、各学年最後の参観日が行われています。18日（火）は、3・5・6年生の参観日でした。どの学級でも、1年間の学習の成果を発揮して、まとめの授業や発表が行われていました。子どもたちは、集中して先生や友達の話の聞き、堂々と意見を述べていました。保護者の皆さんもお子さんの成長を感じられたことでしょう。残り1カ月、学級の先生や友達と充実した生活を送ってほしいですね。



6年生の教室では、保護者への感謝の作文を読み、保護者へ手渡していました。あたたかな空気が流れていました。

1・2・4年生の参観日は、27日（木）です。たくさんの保護者の皆さんの来校をお待ちしています。

～ 3月の主な行事予定 ～

3月2日（月）	あいさつ運動
5日（木）	学校運営協議会
9日（月）	メディア安全教室（4・5・6年）
11日（水）	防災集会
12日（木）	クラブ活動
17日（火）	卒業式予行練習
19日（木）	全校集会
24日（火）	卒業式前日準備
25日（水）	卒業式
26日（木）	修了式
30日（月）	離任式（登校日）



※ 2月28日（金）は、子ども達が楽しみにしているお別れ遠足です。「お弁当の日」でもあります。学校から配られているプリントを参考にし

て、お子さんの「お弁当の日」参加へのご協力をよろしくお願いいたします。ご家族の楽しい思い出にもなるとよいですね。

よい天気になりますように。

